



OPTiM ID

メンバー向けマニュアル(2025/10/09)

変更履歴

更新日	変更内容
2021/08/04	初版
2021/08/30	2021 年 8 月 23 日バージョンアップ内容追記
2021/09/30	2021 年 9 月 21 日バージョンアップ内容追記
2021/11/11	2021 年 10 月 18 日バージョンアップ内容追記
2022/01/27	2022 年 1 月 27 日バージョンアップ内容追記
2022/07/22	2022 年 7 月 4 日バージョンアップ内容追記
2022/08/22	2022 年 8 月 22 日バージョンアップ内容追記
2022/12/16	2022 年 12 月 16 日バージョンアップ内容追記
2023/02/15	2023 年 02 月 15 日軽微な修正
2025/03/06	2025 年 03 月 06 日バージョンアップ内容追記
2025/10/09	2025 年 10 月 09 日バージョンアップ内容追記

商標

- OPTiM ID は、株式会社オプティムの商標または登録商標です。
- その他の製品および会社名は、各社の商号、登録商標、または商標です。

注意

- 本書に記載の内容は、隨時追加・変更される可能性があります。

本書のマークと表記について

マークの種類

本書で使用しているマークには、以下の意味があります。



特に重要な内容や注意が必要な内容について記載しています。



補足的な情報や役に立つ情報を記載しています。



本書内の別のページやほかの文書などの参照情報を記載しています。

メニューの表記ルール

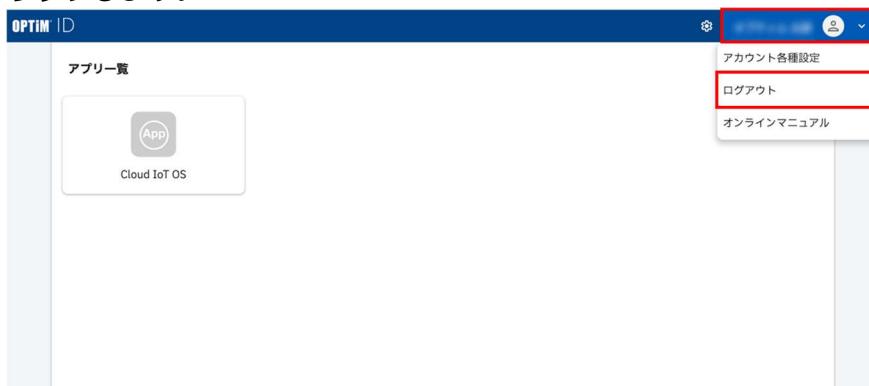
画面に表示されるメニュー、ボタン、タブの名称は [] で囲みます。

例：アカウント情報を変更するには [編集] をクリックします。



メニューを選択する順番は「>」でつなぎます。

例：OPTiM ID からログアウトする場合は、画面右上のログインメンバー > [ログアウト] をクリックします。



目次

変更履歴	2
商標	3
注意	3
本書のマークと表記について	3
1 OPTiM ID とは	6
1-1 製品概要	6
1-1-1 フリープランと有償プランの違い	7
1-2 必要な環境について	7
1-3 OPTiM ID メンバー向けマニュアルについて	7
2 はじめに	8
2-1 利用を開始するまでの流れ	8
2-2 メンバーごとの操作一覧	9
3 基本操作	10
3-1 パスワードを設定する	10
3-1-1 送信されたメールからパスワードを設定する	10
3-1-2 一時パスワードからパスワードを設定する	12
3-2 OPTiM ID にログインする	14
3-2-1 二段階認証でログインする	15
■ メールによる二段階認証	15
■ アプリによる二段階認証	15
■ OPTiM Biz による二段階認証	16
3-3 OPTiM ID からログアウトする	16
3-4 オンラインマニュアル画面を表示する	17
3-5 ホーム画面を表示する	18
3-6 連携先のサービスにアクセスする	18
■ 連携先のサービスが起点	19
■ OPTiM ID ホーム画面のアプリ一覧が起点	19
3-7 連携先のサービスにデバイス認証を利用してアクセスする	20
3-7-1 デバイス認証利用時の制約事項	20
3-7-2 アクセス利用手順	22
3-8 アプリ一覧からサービスにアクセスする	24

4 アカウント情報各種設定.....	25
4-1 アカウントの各種設定画面を表示する	25
4-1-1 各種設定画面の構成	26
4-2 アカウント情報を確認／変更する	27
■ アカウント情報の設定項目.....	29
4-3 パスワード変更する.....	29
4-4 アカウントのセキュリティ設定を確認／変更する	32
■ セキュリティ設定項目	33
4-5 ログイン履歴を確認する	34
4-6 認証アプリを設定する	35
4-6-1 設定した認証アプリを解除する	37
4-6-2 二段階認証でログインする	39

1 OPTiM ID とは

1-1 製品概要

OPTiM ID はオプティムが提供する OPTiM Cloud IoT OS (CLOS) の共通 ID を使用することで、組織で利用している複数のクラウドサービスに対し、ひとつの ID・パスワードでログインすることができるクラウド型の ID 管理サービスです。

OPTiM ID のサービスにはフリー（無償）プランの「OPTiM ID」と有償プランの「OPTiM ID+」があります。

OPTiM ID はフリープランとして、利用できるサービスです。提供するサービスの一部を利用できます。

OPTiM ID+は、OPTiM ID の有償プランです。有償プランをご契約いただいた場合のみ、各種クラウドサービスへのシングルサインオン等の機能を利用することができます。また、国内市場シェア No.1 の MDM サービス OPTiM Biz と連携可能で、OPTiM Biz によって管理されセキュリティの担保された端末からのみクラウドサービスへのログインを許可（デバイス認証機能）することができます。

管理コンソール上ではフリープラン、有償プランとともに OPTiM ID と表示されており、本書でも OPTiM ID と表現します。また、本書の操作説明で使用する画面は有償プランの画面を使用しています。



- ※ OPTiM Biz については以下の URL をご覧ください。なお、OPTiM Biz は有償サービスです。
<https://www.optim.co.jp/optim-biz/>
- ※ OPTiM Biz を利用したデバイス認証機能のご利用は、動作環境および制約事項を予めご確認の上、ご利用ください。
 詳細は OPTiM ID+ OPTiM Biz デバイス認証連携設定マニュアル（オンラインマニュアル）をご参照ください。
- ※ その他、連携先のサービスごとの制約事項については、本書内の以下の項目を参照してください。
[『3-7-1 デバイス認証利用時の制約事項』](#)

1-1-1 フリープランと有償プランの違い

	フリープラン	有償プラン
最低契約アカウント数	なし	なし
最低利用期間	なし	1ヶ月
オプティム提供サービス連携 ^{*1}	○	○
多要素認証（ワンタイムパスワード）	○	○
サードパーティサービス ^{*2} 連携	なし	○
Microsoft 365 へのユーザー自動連携（ユーザープロビジョニング）	なし	○
OPTiM Biz（MDM）連携	なし	○
貴社認証基盤からのシングルサインオン	なし	○

*1 OPTiM AI Camera など

*2 Microsoft 365、Dropbox など

1-2 必要な環境について

動作環境は以下の URL からご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/optim-id-plus/>

1-3 OPTiM ID メンバー向けマニュアルについて

OPTiM ID では、システムを利用する個人を「メンバー」と呼び、メンバーを管理する個人を「管理者」と呼びます。

OPTiM ID メンバー向けマニュアル（以下、本マニュアル）はメンバーが OPTiM ID を利用するにあたっての操作方法、注意事項を記載しています。

管理者が企業アカウントや所属メンバーを管理する操作については『OPTiM ID 管理者向けマニュアル』を参照してください。

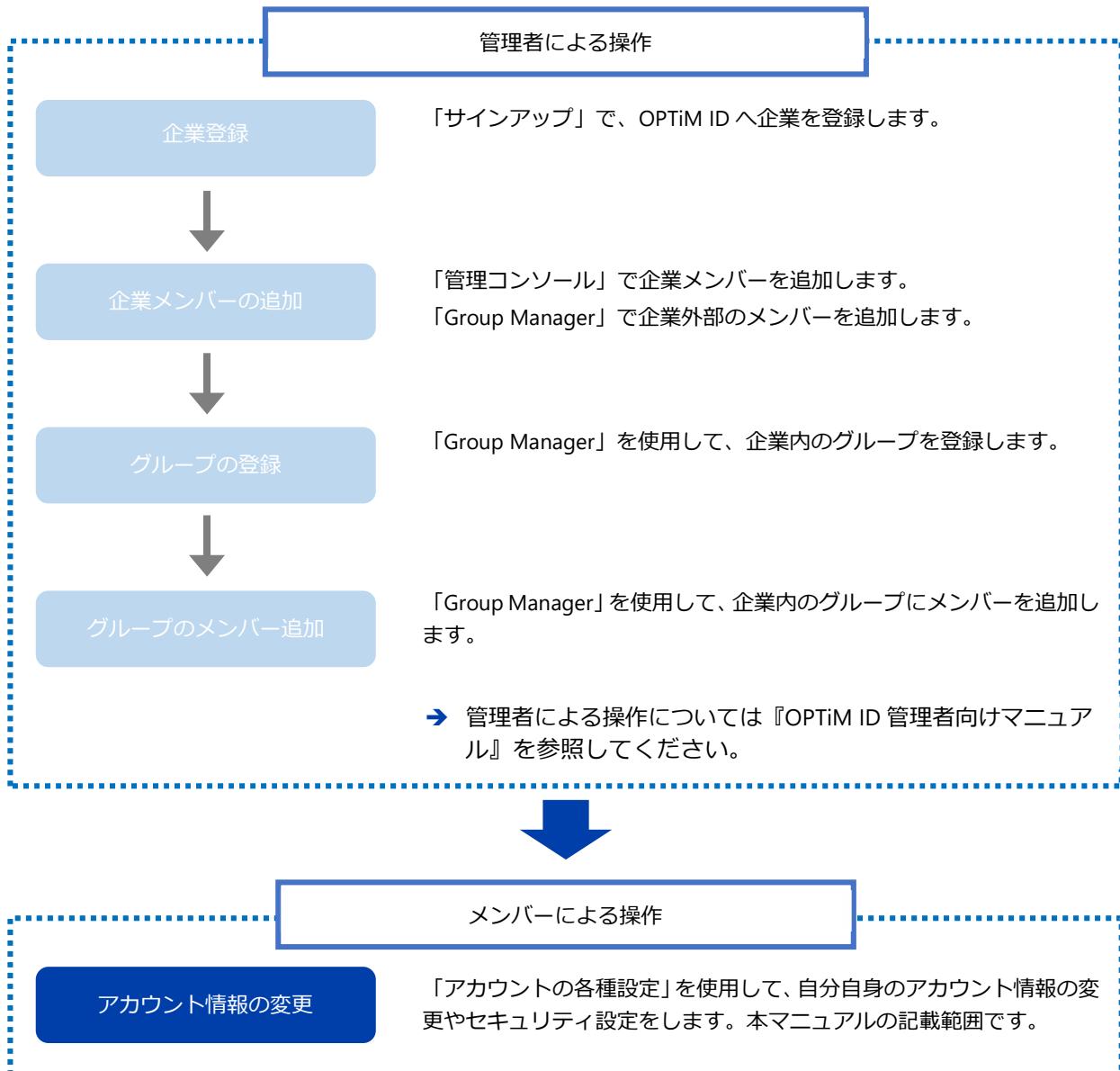
2 はじめに

OPTiM ID を利用するための操作の流れについて説明します。

2-1 利用を開始するまでの流れ

OPTiM ID を利用開始するために、管理者が以下の流れで企業、企業のメンバー、グループを登録したあと、メンバーがパスワードを設定し利用を開始します。

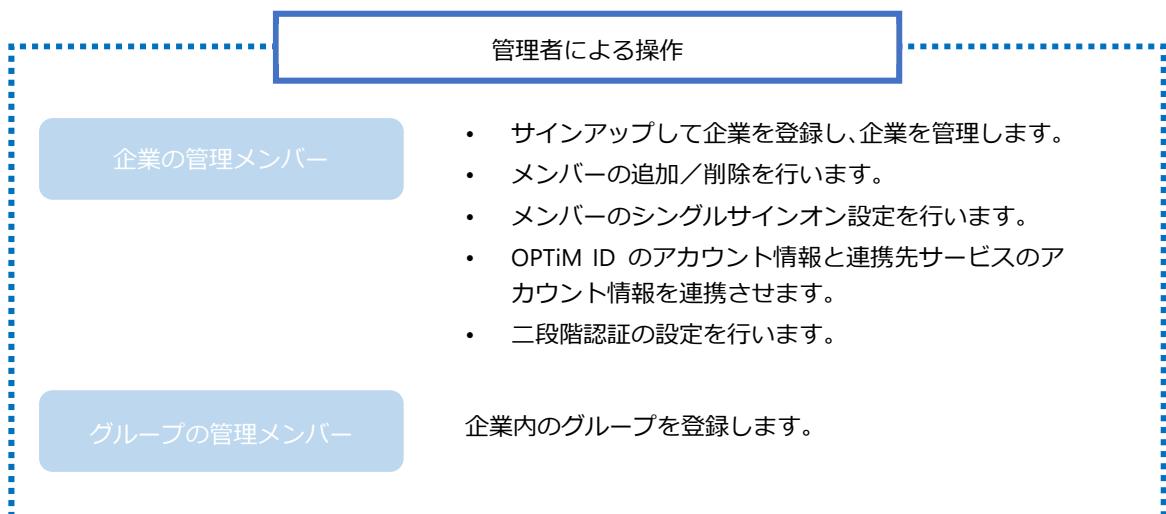
メンバーは必要に応じて自身のアカウント情報の変更やセキュリティ設定を行います。



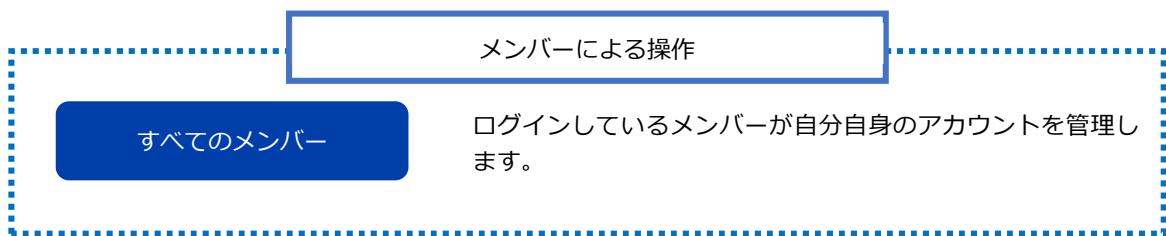
2-2 メンバーごとの操作一覧

OPTiM ID にログインしているメンバーの役割に応じた操作概要を示します。

OPTiM ID のメンバーは「すべてのメンバー」としてのアカウント操作を行います。



→ 「企業の管理メンバー」および「グループの管理メンバー」が行う操作については『OPTiM ID 管理者向けマニュアル』を参照してください。



3 基本操作

OPTiM ID をメンバーとして利用するための基本操作について説明します。

3-1 パスワードを設定する

OPTiM ID を利用するには、ログインするためのパスワード設定を行う必要があります。

パスワード設定の方法は 2 種類あります。

- 送信されたメールから設定する
- 一時パスワードから設定する

パスワード設定の方法は管理者によって決定されます。

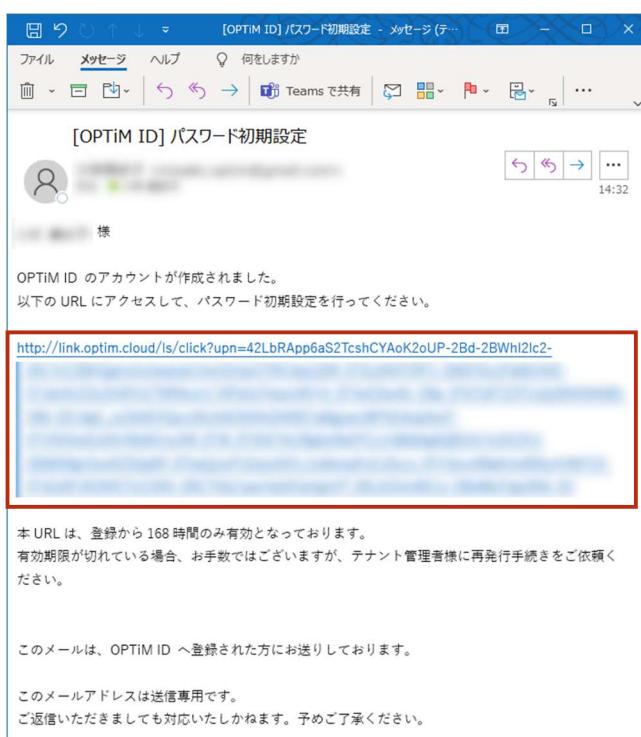
管理者の指示に沿って適切な方法でパスワード設定を進めてください。

3-1-1 送信されたメールからパスワードを設定する

「[OPTiM ID] パスワード初期設定」というタイトルのメールの URL にアクセスしてパスワードを設定します。

Step

1. OPTiM ID (no-reply@optim.cloud) から送信されたメールを開き、記載の URL にアクセスします。



2. 「新しいパスワード」、「新しいパスワード（確認用）」を入力します。

3. 利用規約および個人情報の取扱いに関するポリシーを確認し、「同意する」にチェックを付けます。

4. [設定] をクリックします。

OPTiM ID ホーム画面が表示されます。
ホーム画面にはアプリ一覧（シングルサインオン設定や、リンク設定がなされたアプリケーション）が表示されています。

3-1-2 一時パスワードからパスワードを設定する

管理者から配布されたメールアドレス、一時パスワードを元に OPTiM ID にログインした後、自身でパスワードを変更します。

 一時パスワードの有効期限は 7 日間です。
有効期限が切れた場合、管理者に再発行を依頼してください。

Step

1. Web ブラウザーを起動し、以下の URL にアクセスします。

<https://auth.optim.cloud/>

2. 管理者から配布されたメールアドレスを入力し、[ログイン] をクリックします。

3. 配布されたパスワードを入力し、[次へ] をクリックします。

4. 「新しいパスワード」、「新しいパスワード（確認用）」を入力します。

5. 利用規約および個人情報の取扱いに関するポリシーを確認し、「同意する」にチェックを付けます。

OPTiM ID

パスワード初期設定

新しいパスワードを入力してください。

新しいパスワード

パスワード強度: とても強い

他のサービスで使用していない、出来るだけ長い8文字以上のパスワードを設定してください。

新しいパスワード (確認用)

上記と同じパスワードを入力

□ 利用規約□および個人情報の取扱いに関するポリシー□を一読のうえ、「同意する」にチェックをして設定を完了してください。

同意する

設定

6. [設定] をクリックします。

OPTiM ID

パスワード初期設定

新しいパスワードを入力してください。

新しいパスワード

パスワード強度: とても強い

他のサービスで使用していない、出来るだけ長い8文字以上のパスワードを設定してください。

新しいパスワード (確認用)

上記と同じパスワードを入力

□ 利用規約□および個人情報の取扱いに関するポリシー□を一読のうえ、「同意する」にチェックをして設定を完了してください。

同意する

設定

OPTiM ID ホーム画面が表示されます。

ホーム画面には管理者が登録したアプリ一覧（シングルサインオン設定や、リンク設定がなされたアプリケーション）が表示されています。

3-2 OPTiM ID にログインする

登録済みのメールアドレスおよびパスワードを入力して OPTiM ID にログインします。

Step

1. Web ブラウザーを起動し、以下の URL にアクセスします。
<https://auth.optim.cloud/>
2. 登録済みのメールアドレスおよびパスワードを入力した後、[ログイン] をクリックします。

OPTiM ID ログイン画面のスクリーンショットです。画面には「メールアドレス」と「パスワード」の入力欄があります。これらの入力欄が赤い枠で囲まれています。下部には「ログイン」ボタンがあります。ボタンの背景は青色で、ボタン内に「ログイン」と表示されています。左下には「□ ログイン状態を保持する」というチェックボックスがあります。右下には「パスワードをお忘れの場合」というリンクがあります。

「セキュリティ設定」で二段階認証が設定されている場合、設定した認証方法によるコード入力が求められます。

画面に従って、コード入力を行ってください。

- ➔ 二段階認証方法と操作の流れについては『[4-6-2 二段階認証でログインする](#)』を参照してください。
- ➔ 認証方法の設定については『[4-4 アカウントのセキュリティ設定を確認／変更する](#)』を参照してください。



- 管理者によってアカウントが停止されていたり、削除されていたりする場合はログインできません。ログインできない場合は管理者にお問合せください。
- 管理者によって IP アドレスの制限がかけられている場合は、特定の IP アドレス以外からはログインできません。「アクセスが許可されていません」というメッセージが表示されます。設定については管理者にお問合せください。

3-2-1 二段階認証でログインする

二段階認証方法は以下のとおりです。

- ・ メールによる二段階認証
- ・ アプリによる二段階認証
- ・ OPTiM Biz による二段階認証（有償プランメンバーのみ）

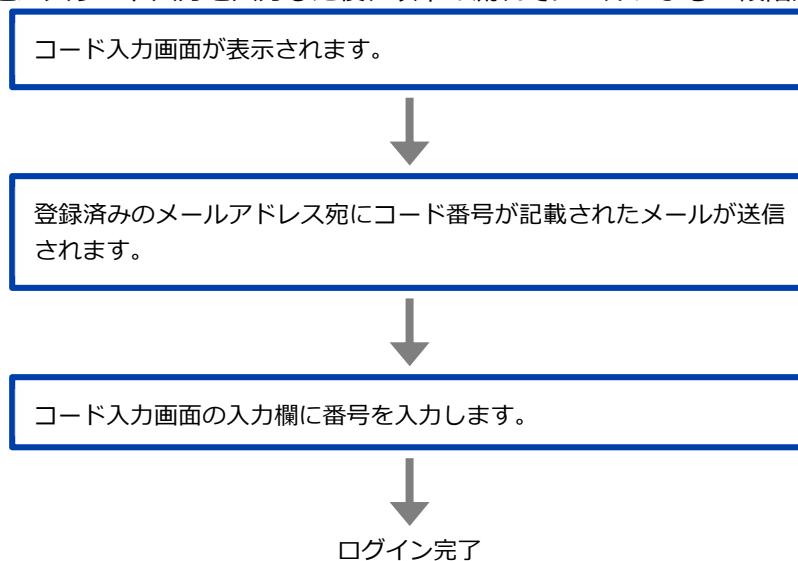


認証方法は「アカウント各種設定」画面の【セキュリティ設定】で変更できます。

ただし、管理者によって設定が制御されている場合は、メンバー個人によってセキュリティ設定を行うことはできません。

■ メールによる二段階認証

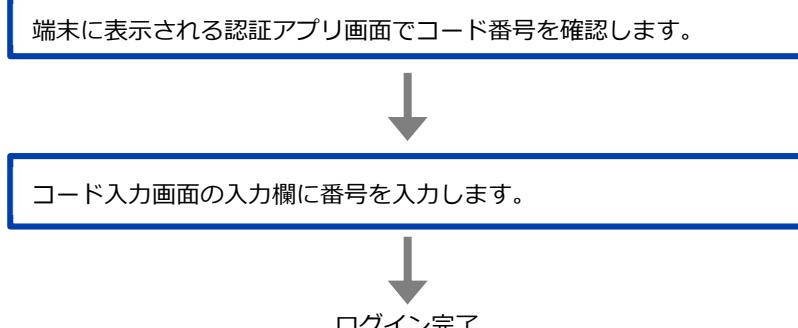
メールアドレスとパスワード入力を入力した後、以下の流れでメールによる二段階認証を行います。



■ アプリによる二段階認証

メールアドレスとパスワード入力を入力した後、以下の流れでアプリによる二段階認証を行います。

お手持ちの端末で、登録済みのアプリ（Google Authenticator または Microsoft Authenticator）を開きます。
アプリ未登録の場合は、「認証アプリ設定」画面が表示されますので、画面に従って設定を進めてください。



→ 認証アプリの設定手順については『[4-6 認証アプリを設定する](#)』を参照してください。

→ 登録した認証アプリの解除手順については『[4-6-1 設定した認証アプリを解除する](#)』を参照してください。

■ OPTiM Biz による二段階認証



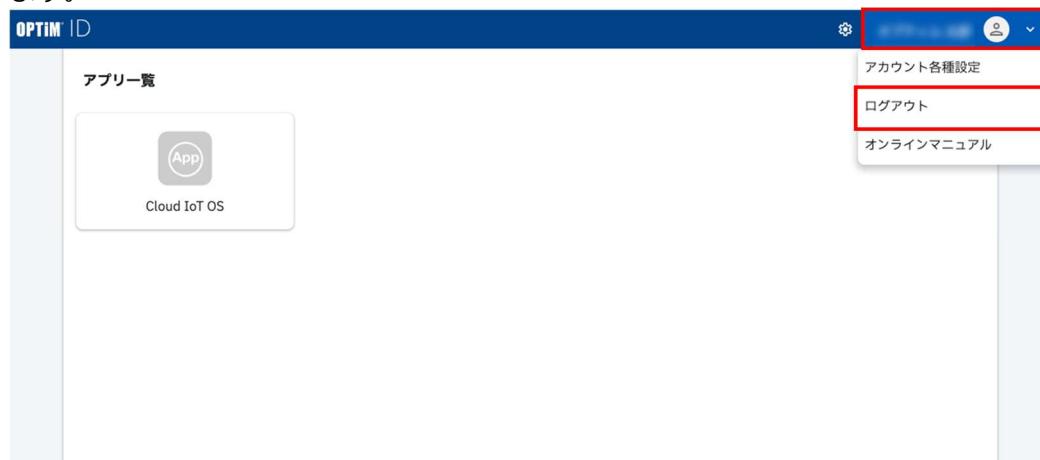
OPTiM Biz による二段階認証の対象は OPTiM ID+（有償プラン）のメンバーのみです。

OPTiM Biz で管理している端末からのみ、OPTiM ID を利用して各種クラウドサービスにログインできます。

端末を使った二段階認証の設定は管理者が行います。

3-3 OPTiM ID からログアウトする

OPTiM ID からログアウトする場合は、画面右上のログインメンバー > [ログアウト] をクリックします。



3-4 オンラインマニュアル画面を表示する

オンラインマニュアルにアクセスして操作手順などを画面で確認できます。

 オンラインマニュアルにアクセスできるのは OPTiM ID+（有償プラン）のメンバーのみです。

Step

1. 画面右上のログインメンバー > [オンラインマニュアル] をクリックします。



「OPTiM ID+オンラインマニュアル」が表示されます。

 「アカウントの各種設定」画面からも同様の手順で、「OPTiM ID+オンラインマニュアル」を表示させることができます

2. 閲覧するマニュアルタイトルをクリックしてください。



OPTiM ID+ マニュアル・FAQ

OPTiM ID+を利用するための各種マニュアル・FAQをPDF形式のファイルにてご提供しています。

管理者の方	メンバーの方	よくあるご質問 (FAQ)
OPTiM ID+管理者の方向けに機能や設定方法を説明したマニュアルです。 管理者向けマニュアル [PDF]	OPTiM ID+を利用するメンバーの方向けに操作方法や機能を説明したマニュアルです。 メンバー向けマニュアル [PDF]	OPTiM ID+のよくあるご質問についてPDFにてご確認いただけます。 よくあるご質問 (FAQ) [PDF]

連携設定マニュアル

クラウドサービスとの連携方法を説明したマニュアルです。

OPTiM Biz デバイス認証連携設定マニュアル [PDF]	OPTiM Bizを既にご利用のお客様向け導入マニュアル [PDF]
OPTiM Bizを既にご利用のお客様向け導入マニュアル [PDF]	シングルサインオン連携設定マニュアル [PDF]
Dropbox Business 連携設定マニュアル [PDF]	

3-5 ホーム画面を表示する

OPTiM ID にログインすると、OPTiM ID ホーム画面が表示されます。

ホーム画面には、登録済みのアプリ一覧が表示されます。

アプリ一覧から、管理者によって設定された各種サービスへアクセスすることができます。

OPTiM ID の「アカウントの各種設定」画面からホーム画面に切り替える場合は、画面右上のログインメニュー > [OPTiM ID ホーム] をクリックしてください。



3-6 連携先のサービスにアクセスする

連携先のサービスへのアクセスする方法は、起点に応じて 2 つのパターンに分けられます。

- 連携先のサービスが起点
- OPTiM ID ホーム画面のアプリ一覧が起点

Web ブラウザ上で利用可能なサービスであれば、いずれの方法でもアクセス可能です。

連携先のサービスが独自に用意しているアプリケーションにログインしたい場合は、「連携先のサービスが起点」のパターンが該当します。

アクセス方法ごとの操作の流れを以下に説明します。

連携先のサービスが起点

① 連携先サービスの URL やアプリケーションにアクセスします。



② 連携先サービスのログイン画面にて、ID などの必要な情報を入力します。



③ OPTiM ID のログイン画面にリダイレクト（自動転送）されます。



④ OPTiM ID のログイン情報（メールアドレスおよびパスワード）を入力します。管理者が行う二段階認証設定によっては以下の操作が求められます。

- ワンタイムパスワードの入力
- デバイス認証



⑤ OPTiM ID の認証完了後、①にてアクセスした連携先サービスの URL やアプリケーションにリダイレクトされ、サービスを利用するすることができます。

OPTiM ID ホーム画面のアプリ一覧が起点

① OPTiM ID にログインします。管理者の設定によっては、デバイス認証も併せて行う必要があります。



② ホームのアプリケーション一覧画面に遷移します。



③ 一覧から利用する連携先サービスを選択します。



④ 連携先サービスを利用できます。

3-7 連携先のサービスにデバイス認証を利用してアクセスする

「デバイス認証」とは、事前に管理者が登録した端末のみアクセスを許可する認証方法のことです。OPTiM ID では、端末管理サービス OPTiM Biz と連携することで、OPTiM Biz で管理している端末からのみ各種クラウドサービスにアクセスすることができます。

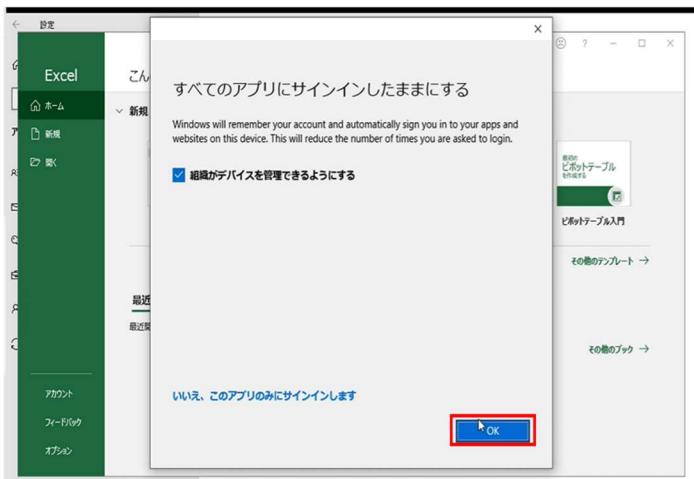
管理者によってデバイス認証設定が行われている場合、OPTiM ID への認証方法は通常のメールアドレスおよびパスワードに加えてデバイス認証が求められます。

 デバイス認証を利用するには、OPTiM ID+（有償プラン）および OPTiM Biz をご契約いただく必要があります。

3-7-1 デバイス認証利用時の制約事項

デバイス認証をご利用いただくにあたっての制約事項です。ご利用開始までにご確認いただきますよう、お願ひいたします。

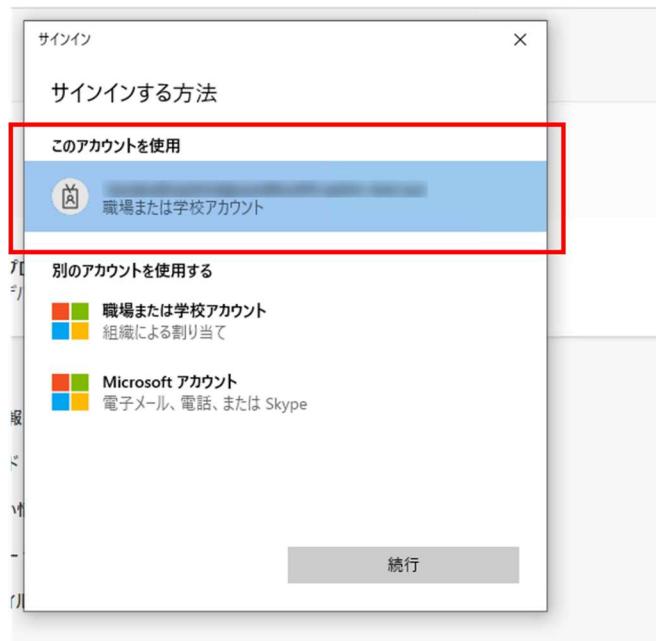
- ※ デバイス認証を利用する際は、ご利用の端末からシングルサインオンが可能なメンバーが 1 人のみとなります。端末利用者が変わる場合は管理者にて設定作業が必要となりますので、管理者へ申告してください。
- ※ OneDrive デスクトップ版利用時は Internet Explorer がご利用いただける環境である必要があります。
- ※ Microsoft Edge へのログイン時に、既定の Web ブラウザーが Microsoft Edge になっている場合、デバイス認証を促す画面がバックグラウンドにあり、表示されません。本事象を回避するために以下 2 点を行っていただく必要がございます。
 - Microsoft 365 のデスクトップアプリへログインする際に表示される「すべてのアプリにサインインしたままにする」画面が表示された場合、[OK] をクリックしてください。



- Microsoft 365 のデスクトップアプリへログインする際に表示される「サインインする方法」画面が表示された場合、「このアカウントを使用」からアカウントを選択した後、[続行] をクリックしてください。

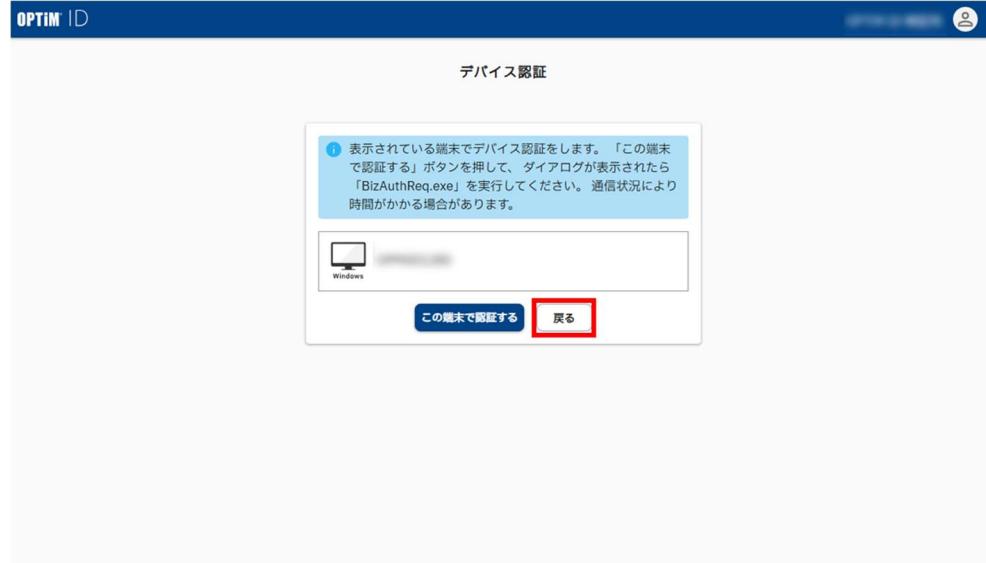


「別のアカウントを使用する」欄から選ばないよう、ご注意ください。



- ※ 既にログイン済みのメンバーがいる Web ブラウザーから、別のメンバーがログインしたい場合、以下の「デバイス認証」画面にて [戻る] をクリックしてもログイン画面に戻ることはできません。現在、以下 URL を入力し、ログイン済みのメンバーがログアウト状態になりログイン画面に遷移後、別のメンバーがログインできます。

<https://auth.optim.cloud/logout>



3-7-2 アクセス利用手順

デバイス認証を利用した OPTiM ID へのアクセス手順について説明します。

 手順は連携先のサービスや利用する端末、OS、Web ブラウザーによって異なる場合があります。
以下の手順は、Windows 端末から OneDrive デスクトップアプリへデバイス認証を利用してアクセスする操作を例に説明します。

Step

1. 端末へインストールした OneDrive デスクトップアプリを起動します。
2. メールアドレスを入力した後、[サインイン] をクリックします。



OPTiM ID の画面へリダイレクト（自動転送）されます。

3. OPTiM ID のログイン画面に、登録済みのメールアドレスおよびパスワードを入力した後、[ログイン] をクリックします。



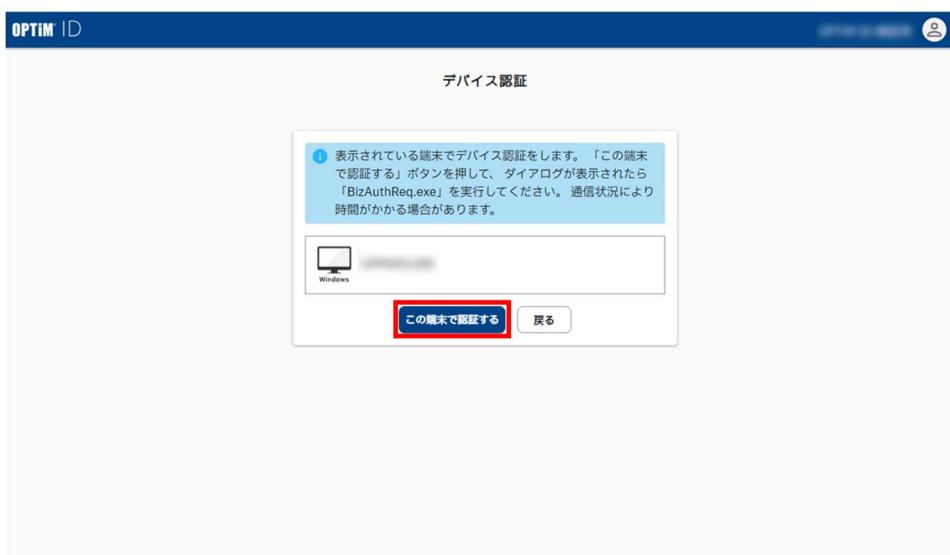
メンバーに紐付いている端末一覧が表示されます。

4. 現在操作している端末を選択します。



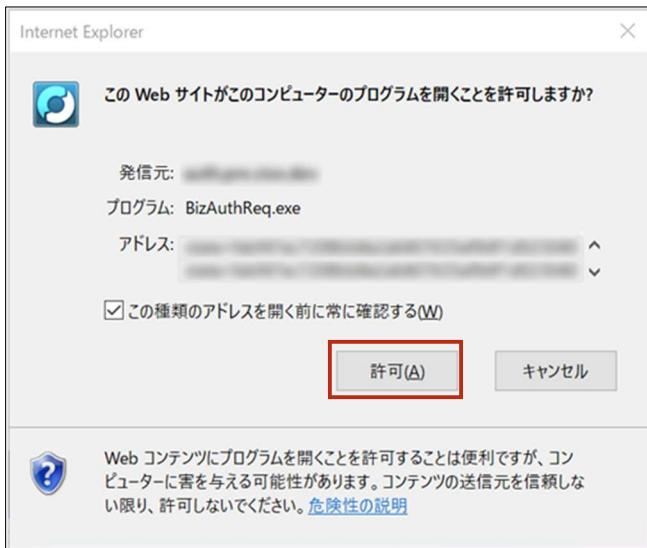
上記画面は、メンバーに対し複数の端末が紐付いている時のみ表示されます。

5. デバイス認証の確認画面で、[この端末で認証する] をクリックします。



Web ブラウザーのウィンドウが起動し、「BizAuthReq.exe」の起動が要求されます。

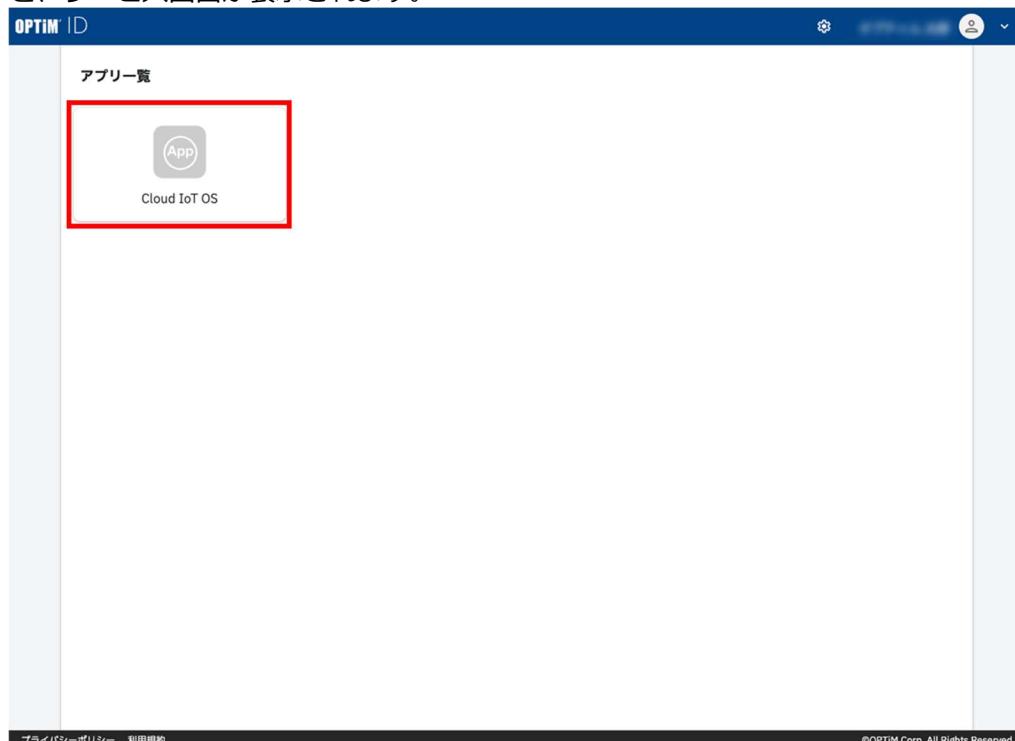
6. [許可] をクリックします。



デバイス認証が完了し、OneDrive デスクトップアプリを利用することができます。

3-8 アプリ一覧からサービスにアクセスする

OPTiM ID ホーム画面に表示されるアプリ一覧から、利用したい連携先のサービスをクリックすると、サービス画面が表示されます。



 連携先のサービスや管理者による設定内容に応じて、遷移後のメールアドレスおよびパスワードの入力要否は異なります。

4 アカウント情報各種設定

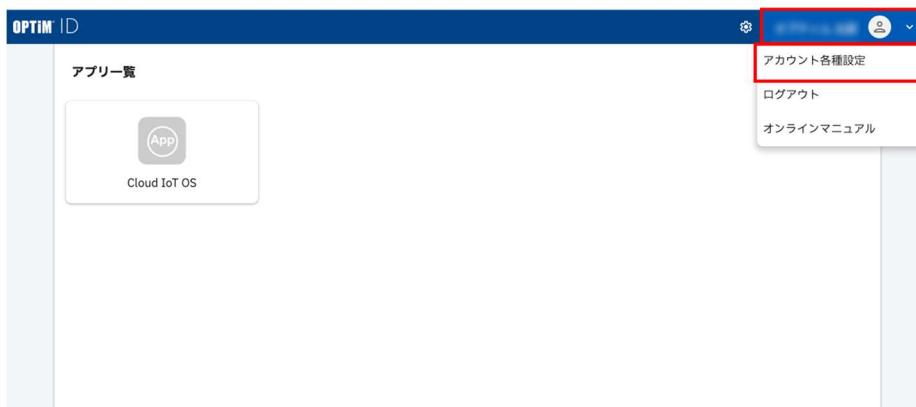
メンバー自身のアカウント情報は、「アカウントの各種設定」画面で確認したり、変更したりすることができます。

4-1 アカウントの各種設定画面を表示する

OPTiM ID にログインした後、「アカウントの各種設定」画面を表示します。

Step

1. OPTiM ID ホーム画面で、ログインメンバー > [アカウント各種設定] を選択します。



「アカウントの各種設定」画面が表示されます。



4-1-1 各種設定画面の構成

「アカウントの各種設定」画面では、以下の項目から設定／変更を行えます。



No.	項目	概要
1	アカウント情報	自分自身のアカウント情報を変更することができます。 → 詳しくは、『 4-2 アカウント情報を確認／変更する 』を参照してください。
2	パスワード変更	自分自身のパスワードを変更することができます。 → 詳しくは、『 4-3 パスワード変更する 』を参照してください。
3	セキュリティ設定	OPTiM IDへのログインに使用するアカウントのセキュリティを設定することができます。 → 詳しくは、『 4-4 アカウントのセキュリティ設定を確認／変更する 』を参照してください。
4	ログイン履歴	自分自身のOPTiM IDへのログイン履歴を確認することができます。 → 詳しくは、『 4-5 ログイン履歴を確認する 』を参照してください。
5	認証アプリ設定	OPTiM IDへのログインする際に使用する認証アプリの設定をします。 「セキュリティ設定」の「認証コード（認証アプリ）」で「二段階認証方法が認証コード（アプリ）」を選択した場合に設定します。 → 詳しくは、『 4-6 認証アプリを設定する 』を参照してください。



セキュリティ設定と認証アプリ設定は、管理者によって認証のアクセスポリシーを「メンバー自身で設定」するように設定されている場合に変更可能です。

4-2 アカウント情報を確認／変更する

アカウント情報には、現在ログインしているアカウントに紐付けられる情報が設定されています。メンバー自身のアカウント情報は、以下の手順で確認／変更できます。

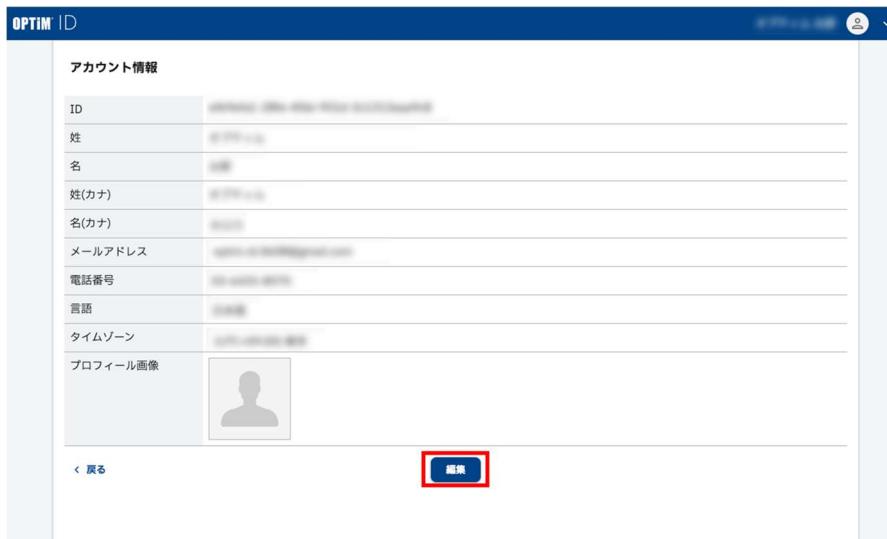
Step

- 「アカウントの各種設定」画面で、[アカウント情報] をクリックします。



「アカウント情報」画面が表示されます。

- [編集] をクリックします。



「アカウント情報編集」画面が表示されます。

3. アカウント情報を編集して、[入力内容確認] をクリックします。

➔ アカウント情報の設定項目については、『[アカウント情報の設定項目](#)』を参照してください。

4. 編集内容を確認した後、アカウント情報の確認画面の [更新] をクリックします。

アカウント情報が更新されます。

アカウント情報の設定項目

アカウント情報編集

アカウント情報の編集を行います。

姓 *	① [入力欄] 例) オプティム
名 *	② [入力欄] 例) 太郎
姓(カナ)	③ [入力欄] 例) オプティム
名(カナ)	④ [入力欄] 例) タロウ
電話番号	⑤ [入力欄] 例) 03-6435-8570
言語	⑥ [ドロップダウン] 例) 日本語
タイムゾーン	⑦ [ドロップダウン] 例) UTC+9 (日本)
プロフィール画像	⑧ [画像表示欄] [選択] ※選択子: png, jpg, gifのみで1MB以下のみのファイルを選択してください

No.	項目	説明
1	姓	姓を入力します。
2	名	名を入力します。
3	姓(カナ)	姓をカナで入力します。
4	名(カナ)	名をカナで入力します。
5	電話番号	電話番号を入力します。
6	言語	OPTiM ID の画面内で使用する言語を選択します。「日本語」もしくは「英語」から選択できます。
7	タイムゾーン	タイムゾーンを選択します。
8	プロフィール画像	<p>プロフィール画像を設定します。 [選択] をクリックすると、パソコンの画像ファイルを選択することができます。</p> <p> 選択できる画像形式は、PNG、JPEG、GIFです。 ファイルサイズは1メガバイトを超えないようにしてください。</p> <p>[削除] をクリックすると、設定されている画像が削除されます。</p>

4-3 パスワード変更する

ログインしているメンバー自身のパスワードを変更します。

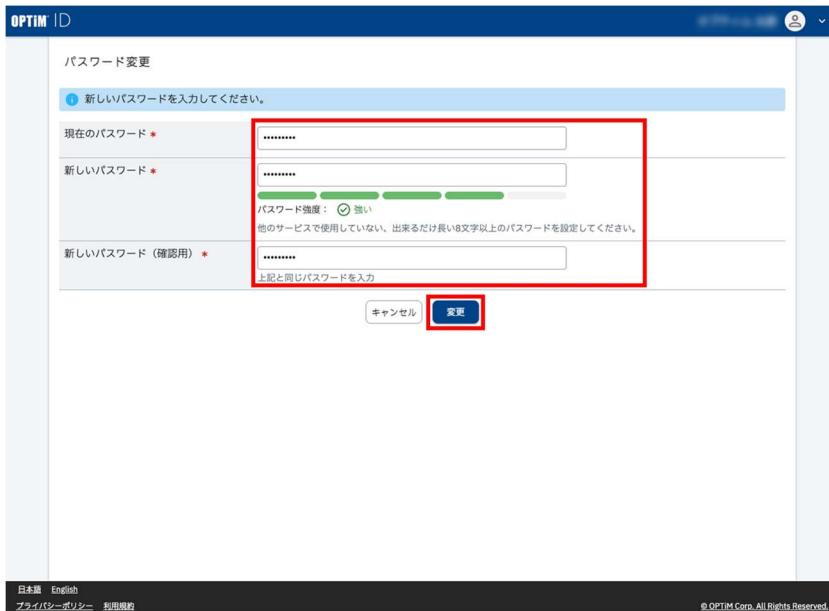
Step

- 「アカウントの各種設定」画面で、[パスワード変更] をクリックします。

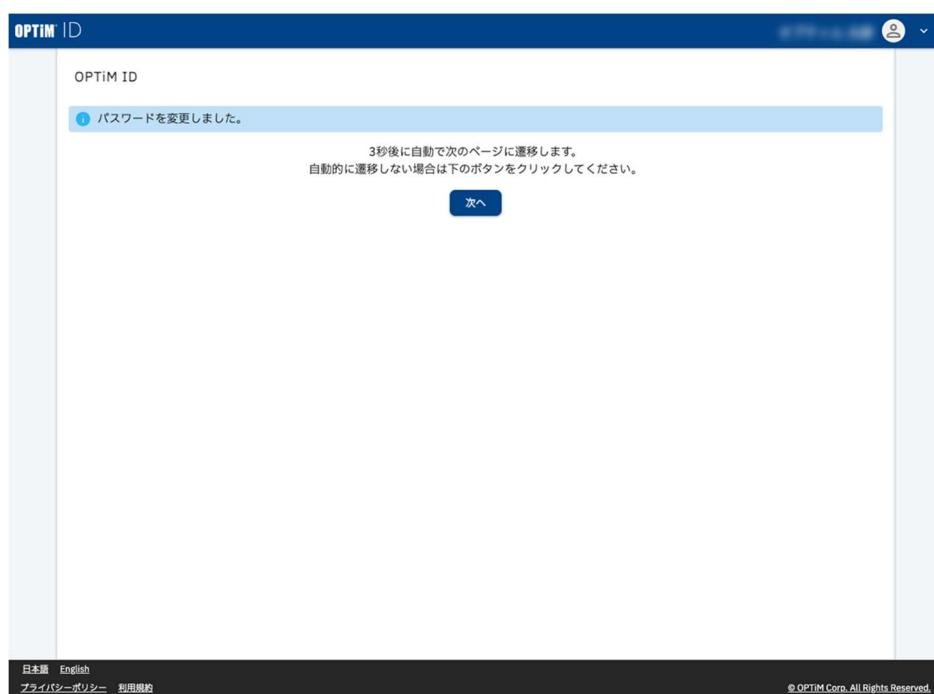


「パスワード変更」画面が表示されます。

- 2.** 「現在のパスワード」にログインに使用しているパスワードを、「新しいパスワード」と「新しいパスワード（確認用）」に新しいパスワードを入力して、[変更]をクリックします。



パスワード変更確認の画面が表示されます。



3秒経過すると、自動的に「アカウントの各種設定」画面が表示されます。

4-4 アカウントのセキュリティ設定を確認／変更する

アカウントのセキュリティ設定は、以下の手順で確認／変更できます。

 管理者によって設定が制御されている場合は、メンバー自身によるセキュリティ設定を行うことはできません。

Step

- 「アカウントの各種設定」画面で、[セキュリティ設定] をクリックします。

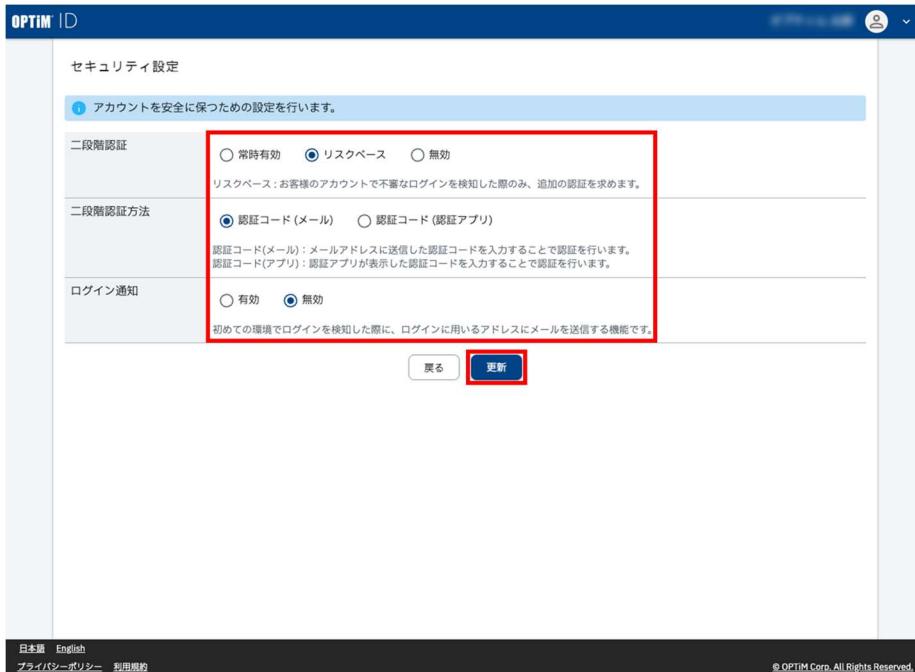


The screenshot shows the 'Account Various Settings' page. The 'Security Settings' section is highlighted with a red box. The section title is 'セキュリティ設定' (Security Settings) with a lock icon. The description below it says 'アカウントを安全に保つための設定を行います。' (Perform settings to maintain account security). There are other sections visible: 'Account Information' (アカウント情報), 'Password Change' (パスワード変更), 'Login History' (ログイン履歴), and 'Authentication App Settings' (認証アプリ設定).

「セキュリティ設定」画面が表示されます。

- セキュリティ設定を編集した後、[更新] をクリックします。

→ 設定項目の詳細については、『[セキュリティ設定項目](#)』を参照してください。



The screenshot shows the 'Security Settings' page. The 'Two-step verification' section is highlighted with a red box. It contains three radio buttons: '常時有効' (Always Enabled), 'リスクベース' (Risk-based), and '無効' (Disabled). Below the buttons is a note: 'リスクベース: お客様のアカウントで不審なログインを検知した際のみ、追加の認証を求めます。' (Risk-based: Requests additional authentication only when suspicious logins are detected). The 'Two-step verification method' section and 'Login notification' section are also visible. At the bottom right of the page is a red box around the '更新' (Update) button.

セキュリティ設定が更新されます。

セキュリティ設定項目

セキュリティ設定

① アカウントを安全に保つための設定を行います。

二段階認証	① <input type="radio"/> 常時有効 <input checked="" type="radio"/> リスクベース <input type="radio"/> 無効
リスクベース：お客様のアカウントで不審なログインを検知した際のみ、追加の認証を求めます。	
二段階認証方法	② <input checked="" type="radio"/> 認証コード（メール） <input type="radio"/> 認証コード（認証アプリ）
認証コード（メール）：メールアドレスに送信した認証コードを入力することで認証を行います。 認証コード（アプリ）：認証アプリが表示した認証コードを入力することで認証を行います。	
ログイン通知	③ <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
初めての環境でログインを検知した際に、ログインに用いるアドレスにメールを送信する機能です。	

No.	項目	説明
1	二段階認証	<p>二段階認証を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 常時有効 パスワード認証と二段階認証方法の項目で選択した認証を常に行います。 リスクベース ログインに使用するアカウントで不審なログインを検知した際のみ、追加の認証を求めます。 無効 二段階認証は行わず、パスワード認証のみ行います。 この機能は、標準で「リスクベース」に設定されています。
2	二段階認証方法	<p>二段階認証で使用する追加の認証方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 認証コード（メール） メールアドレスに送信した認証コードを入力することで認証を行います。 認証コード（認証アプリ） 認証アプリが表示した認証コードを入力することで認証を行います。 <p> 「認証コード（認証アプリ）」を選択した場合、認証アプリの設定を行う必要があります。 → 詳しくは、『4-6 認証アプリを設定する』を参照してください。</p>
3	ログイン通知	<p>「有効」を選択すると、OPTiM ID にログインした際に、最初に接続された PC だった場合、登録されているアドレスにメールが送信されます。</p> <p>標準では「無効」に設定されているため、ログイン通知はされません。</p>

4-5 ログイン履歴を確認する

メンバー自身が OPTiM ID にログインした際の履歴を確認することができます。

Step

- 「アカウントの各種設定」画面で、[ログイン履歴] をクリックします。

アカウントの各種設定

アカウント情報
アカウント情報の確認、変更を行います。

パスワード変更
設定されているパスワードを変更します。

セキュリティ設定
アカウントを安全に保つための設定を行います。

ログイン履歴
ログインの履歴を一覧で表示します。

認証アプリ設定
認証アプリの設定、解除を行います。

「ログイン履歴」画面が表示されます。

- ログインした日時、ログイン元 PC の IP アドレス、ログイン元の PC の Web ブラウザーと OS を確認します。

項目名の「ログイン日時」をクリックすると、ログイン履歴をログイン日時の降順／昇順で並び替えることができます。

ログイン履歴

ログイン日時 ↓	IPアドレス	機種端末
2025-09-17 14:33:22	Chrome (macOS)
2025-09-17 14:32:53	Chrome (macOS)
2025-09-17 14:31:58	Chrome (macOS)
2025-09-17 14:17:28	Chrome (macOS)
2025-09-17 14:12:20	Chrome (macOS)
2025-09-17 13:26:20	Chrome (macOS)
2025-09-17 11:17:25	Chrome (macOS)

◀ 戻る

4-6 認証アプリを設定する

アプリによる二段階認証を行う場合、スマートフォンなどに追加でインストールした認証アプリを使用して認証コードを取得します。認証アプリとして、「Google Authenticator」または「Microsoft Authenticator」を使用することができます。

 管理者によって設定が制御されている場合は、メンバー自身による認証アプリの設定を行うことはできません。

Step

- 「アカウントの各種設定」画面で、[認証アプリ設定] をクリックします。



「認証アプリ設定」画面が表示されます。

- [設定] をクリックします。



認証アプリを追加する画面が表示されます。

- 認証に使用するスマートフォンなどに、認証アプリとして、「Google Authenticator」または「Microsoft Authenticator」のいずれかをインストールします。

4. 認証アプリを起動し、「認証アプリ設定」画面に表示されているQRコードをスキャンします。



• Google Authenticatorを使用する場合

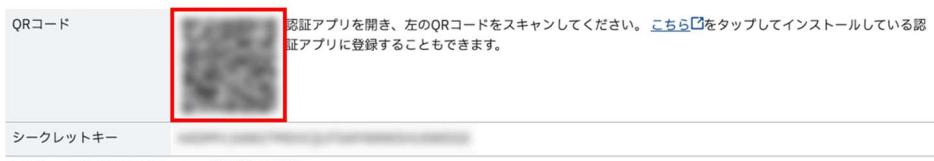
「QRコードをスキャン」を選択し、QRコードをスキャンします。「セットアップキーを入力」を選択して、シークレットキーを手動で入力することもできます。

• Microsoft Authenticatorを使用する場合

「QRコードをスキャンします」を選択し、QRコードをスキャンします。「QRコードをスキャン」画面で「コードを手動で入力」を選択し、「秘密鍵」にシークレットキーを手動で入力することもできます。

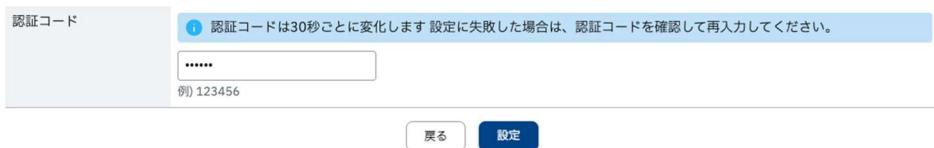
※ Google Authenticator™ モバイルアプリは、Google Inc.の商標です。
※ Microsoftは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標もしくは登録商標です。

STEP2 認証アプリを開き、QRコードを読み取るか、シークレットキーを手動で入力してください。



※ QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

STEP3 認証アプリ設定後に表示された認証コードを入力してください。



認証アプリが設定され、認証コードが表示されます。

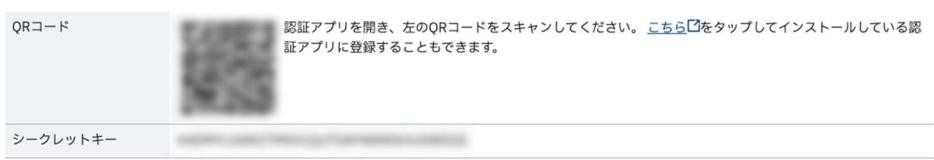
5. 「認証コード」に、認証アプリに表示されている認証コードを入力して、[設定]をクリックします。



認証コードは30秒ごとに変化します。設定に失敗した場合は、認証コードを確認して再入力してください。

※ Google Authenticator™ モバイルアプリは、Google Inc.の商標です。
※ Microsoftは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標もしくは登録商標です。

STEP2 認証アプリを開き、QRコードを読み取るか、シークレットキーを手動で入力してください。



※ QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

STEP3 認証アプリ設定後に表示された認証コードを入力してください。



認証アプリが設定されます。



4-6-1 設定した認証アプリを解除する

設定した認証アプリを解除します。

二段階認証に使用できる認証アプリは1種類です。設定を変更する場合は、認証アプリを解除して再登録する必要があります。

Step

- 「アカウントの各種設定」画面で、[認証アプリ設定] をクリックします。



「認証アプリ設定」画面が表示されます。

- [設定を解除] をクリックします。



認証コードを入力する画面が表示されます。

3. お手持ちの端末で認証アプリを起動し、表示された認証コードを画面の「認証コード」に入力した後に、[設定を解除] をクリックします。



認証アプリが解除されます。

4-6-2 二段階認証でログインする

「二段階認証方法」で「認証コード（認証アプリ）」を選択している場合、以下の手順で OPTiM ID へログインします。

Step

- OPTiM ID のログイン画面で、メールアドレスとパスワードを入力した後、[ログイン] をクリックします。



OPTiM ID

OPTiM ID

メールアドレス

パスワード

ログイン

□ ログイン状態を保持する パスワードをお忘れの場合

 認証アプリが登録されていない場合は、認証アプリを追加する画面が表示されます。画面に従って、設定を進めてください。

- 認証アプリに表示されている認証コードを入力して、[次へ] をクリックします。



OPTiM ID

認証コード入力

メールアドレス

認証コード

次へ

OPTiM ID にログインし、OPTiM ID ホームが表示されます。

